



## 実装上の注意 (Day 1)

各課題には添付パッケージ (attachment package) と呼ばれる zip ファイルが付属しており, CMS からダウンロードできる. 実装の詳細と採点プログラムのサンプルについては, この zip ファイルの中にあるファイルを参照せよ.

- それぞれの課題に対して, ちょうど 1 つのファイルを提出する必要がある.
- それぞれの課題に対して, 最大 50 回提出することができる.
- 提出するプログラムは標準入力から読み取ったり, 標準出力に書き込んだり, 他のファイルとやり取りしたりしてはならない. ただし, 標準エラー streams に出力することは可能である.
- 提出するファイルでは, 課題文で説明されているとおりのプロシージャおよび関数を, 実装例で与えられているシグネチャを用いて実装する必要がある.
- それ以外のプロシージャおよび関数を追加で実装してもかまわない.
- 自分で書いたプログラムの動作を手元の環境でテストするときは, 添付パッケージに付属されているスクリプトを利用することを推奨する. スクリプトを利用せずに C++ のプログラムの動作をテストする場合は, コンパイル時に `-std=gnu++14` のオプションを指定せよ.

## 慣習

使用可能なそれぞれのプログラミング言語に応じて, 以下に挙げるようなデータ型などを用いる. 詳細については, 実装例を参照せよ.

言語	<code>int</code>	<code>int64</code>	<code>int[]</code>	配列 <code>a</code> の長さ	<code>string</code>
C++	<code>int</code>	<code>long long</code>	<code>std::vector&lt;int&gt;</code>	<code>a.size()</code>	<code>std::string</code>
Pascal	<code>longint</code>	<code>int64</code>	array of <code>longint</code>	<code>length(a)</code>	<code>ansistring</code>
Java	<code>int</code>	<code>long</code>	<code>int[]</code>	<code>a.length</code>	<code>String</code>

## 制限

課題	問題名	時間制限	メモリ制限
combo	コンボ	1.0 秒	268 MB
seats	座席	3.0 秒	268 MB
werewolf	狼男	4.0 秒	537 MB